

ロータリー平和センタープログラムとは

- ① このプログラムは、ポール・ハリス没後 50 周年を記念し創設されたポリオ撲滅に次ぐ重要なプログラムです。当初はロータリーによる平和大学設立構想でした。
- ② 世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築く事を目的とした奨学金(平和フェロー)プログラムです。
- ③ 世界には「修士号取得プログラム」を学ぶ5つのロータリー平和センター(6校の提携大学)と、2校の「専門修了証取得プログラム」提携大学があります。
・毎年 130 名が世界中から競争選考されています。(修士号 50 名、専門能力 80 名)
- ④ その1つが三鷹の国際基督教大学にあります。
・日本では近隣 6 地区(ホストエリア)と協力して援助しています。
- ⑤ この素晴らしいプログラムを日本中に認知頂き、優秀な日本人を世界に送り出しましょう！

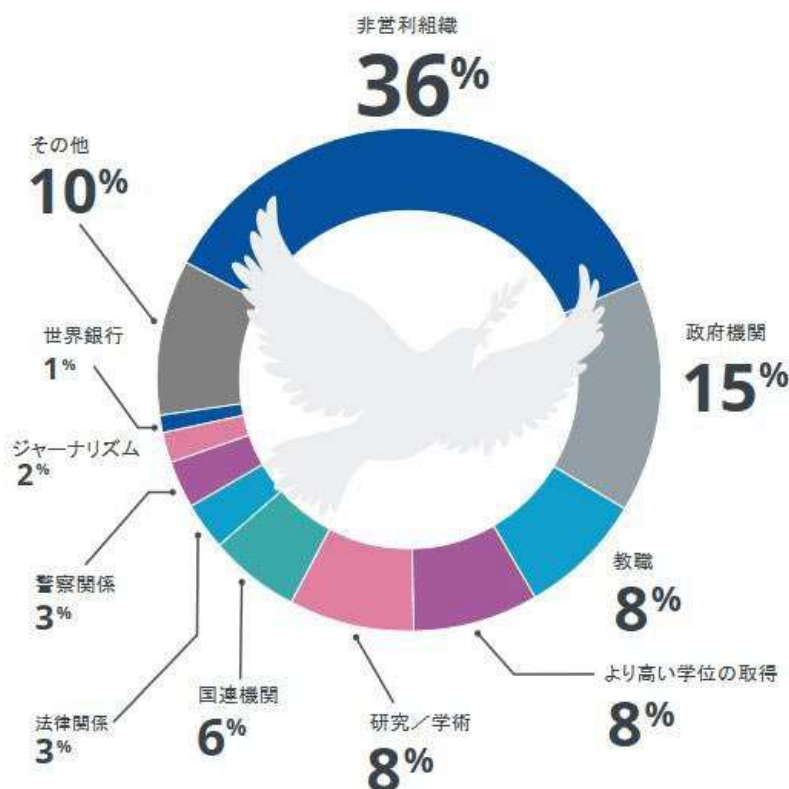
7カ所のロータリー平和センターと8校の提携大学



提携大学とプログラム

奨学金プログラム	修士号取得プログラム	専門修了証取得プログラム
目的	明日のリーダーを育成	今日のリーダーを強化
期間	15～24 カ月(大学により異なる)	1 年間(オンライン学習期間含む)
ロータリー平和センターの数	5	2
提携大学	デューク大学/ノースカロライナ大学 国際基督教大学 ブラッドフォード大学 クイーンズランド大学 ウプサラ大学	チュラロンコーン大学 マケレレ大学 ※マケレレ大学の候補者はこの地域の出身者がこの地域で活動している者に限る
フェローシップ受領者数	毎年 50 人(各平和センターに 10 人まで)	毎年 80 人(各センター20 名×2)
実地研修	夏季休暇中、2～3 カ月の実践的なインターンシップ	実地研修を含む 10 週間の現地研修

平和フェローの進路



ロータリー平和センターは平和構築に力を入れるロータリアンの支援を受けて、大きな成果を挙げてきました。2002 年に創設されて以来、1,300 人以上のフェローを輩出し、現在さまざまな機関・団体の要職に就いて、平和をめざす任務に取り組んでいます。

卒業したフェローのうち、日本の地区から海外に派遣した平和フェローの数は、37 名に過ぎません。
(2019 年 7 月現在)

1 人でも多く、日本人の平和フェローを海外の平和センターへ送り出すことが我々の使命だと考えます。
また、当地区にあります ICU 平和センターを卒業した平和フェローは 153 名です。



(第 16 期生修了を祝う会)

申請資格と選考基準

申請者は、以下を備えていなければなりません。

- ・英語に堪能であること
- ・学士号を取得していること
- ・異文化間の理解と平和への強いコミットメントがあること
- ・優れたリーダーシップスキルを実証していること
- ・関連分野において少なくとも3年間のフルタイムの職歴を有していること(修士課程プログラム)
- ・関連分野において少なくとも5年間のフルタイムの職歴を有していること
(専門能力開発修了証プログラム)
- ・平和推進のための自分の計画がどのようにロータリーの使命と合致するかについて説明できること
(専門能力開発修了証プログラム)
- ・マケレレ大学平和センターの候補者は、この地域の出身者かこの地域で活動している者でなければならない
- ・申請はロータリークラブを通じ全てウェブサイト経由で行われ、世界審査によってフェローが選出されます。
申請はロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)をご覧ください。

ロータリアンの役割

- ① 日本はホストエリア制度を採用しています。ホストエリアは、ロータリー平和センターの 1 つであるICU(国際基督教大学)の所属する第 2750 地区とその周辺の地区で構成され、現在は下記の 6 つの地区が担当しています。
2580 地区・2590 地区・2770 地区・2780 地区・2790 地区・2750 地区
- ② ロータリー平和センターの所在地区である第 2750 地区のpastガバナーが、ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーターとして任命されています。
- ③ ホストエリア連絡協議会を設置し、コーディネーターが中心となり、6地区より委員及びカウンセラーの推薦を頂き、年に数回会合を持ち、TRF指定のプログラムやフェローの支援をしています。
- ④ 日本では、2004-05 年度より、ロータリアン一人 15 円、合計で約 130 万円強のご協力を頂いており、フェローの広島旅行・TRF指定の会合の経費に使われています。

ホストエリア連絡協議会

- ① ロータリー平和センター年次セミナー(ICU 主催の研究発表)の協力
- ② ロータリー平和センターセミナーの開催(TRF 指定)
- ③ フェローオリエンテーションの開催(TRF 指定)
- ④ カウンセラーオリエンテーションの開催(TRF 指定)
- ⑤ その他
 - a)カウンセラー就任の要請
 - b)来日フェローとカウンセラーの初顔合わせ会の開催
 - c)フェロー修了を祝う会開催
 - d)広島研修旅行の支援(広島・山口地区の協力を得て実施)
 - e)RI 及び TRF 役員の来日時の支援
 - g)フェローとの日本文化交流会開催



(第 18 期生初顔合わせ会)

2021-22 年度



ロータリー奨学生募集

応募資格

- (1) ロータリアン、ロータリー職員、その直系親族（配偶者、養子を含む）でないこと
- (2) 留学先の言語に堪能で、教育機関から（無条件の）入学許可が得られること
- (3) 2021 年 7 月～2022 年 6 月の間に就学が開始できること



ロータリー財団は、世界的人道的ニーズや平和に貢献していく若者を育成するため、奨学金を提供しています。

奨学金の種類

A) ロータリー奨学金(グローバル補助金)		募集人数: 若干名	
金額	30,000～36,000ドル	期間	1～2 年
対象	下記の 6 分野に関連する研究対象で、海外の大学院又は大学院同等以上の機関で学ぶ方 ①平和と紛争予防/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展		

B) 新型コロナウイルスの影響により、2021-2022 年度出		用のみ	
金	発の奨学生の募集は致しません。	対	ぶ方

※いずれの奨学金も、事前に支出項目の承認を得た後 2021 年夏に一括支給

選考ステップ

第 1 次【書類選考】申請書、小論文
2020 年 10 月 2 日(金)までに、最寄りのロータリークラブ(HP 参照)へ申請書類を提出し推薦を得る。

第 2 次【面接】と【語学試験】
日時: 2020 年 10 月 31 日(土) 9:00～
場所: 国際ロータリー第 2780 地区事務所

試験後 3 日以内に結果発表、全ての応募者へ直接メールでご連絡します。
※合格した場合、11 月 15 日のオリエンテーションに参加が必須となります。

国際ロータリーとは...

1905 年にシカゴで創設されてから 110 年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが会員となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

※第 2780 地区とは、神奈川県西部(横浜市・川崎市を除く神奈川県全域)を指します。

ロータリークラブとは...

世界各地のロータリークラブは地元根拠に活動しています。クラブの会員(通称「ロータリアン」)は、交流やボランティア活動を通じて視野を広げ、会員同士の友情や地域社会との絆を培っています。

ロータリー財団とは...

地元での社会奉仕活動からグローバルな取り組みまで、ロータリーの人道的プロジェクトへの補助金や奨学金を提供しています。

申請に関するお問い合わせ

国際ロータリー第 2780 地区ガバナー事務所

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501

TEL: 0466-25-8855 Email: g-office@rid2780.gr.jp

申請書ダウンロード等ははこちらから⇒ <https://rid2780.gr.jp/>

[住所]

[電話]

[Email]

ロータリークラブ



応募にあたっての注意事項

- (1) 第 2780 地区内にあるロータリークラブの推薦を得ること
- (2) 選考終了後、地区主催のオリエンテーション、及び指定された会合・行事に出席すること
- (3) 留学前/中、帰国後を通して、推薦クラブ、受入クラブ、第 2780 地区との連絡を維持すること
- (4) 奨学金の使用は、支給開始後にかかる費用に限る
(※支払い済みの費用に充てては不可)
- (5) 留学を終了した後は、学友(OB/OG)活動に参加すること

よくある質問

Q どちらの奨学金の条件も満たしている場合、二重で応募できますか？⇒グローバル補助金奨学金に応募してください。地区補助金にも同時エントリーされます。

Q 海外からも応募できますか？⇒応募はできますが、試験とオリエンテーションの際は帰国して頂く必要があります。

応募要項

- (1) 応募受付 各ロータリークラブで受付(面談) ※地区事務所で書類が受理された後、受験者に試験案内が届きます。
- (2) 応募〆切 2020 年 10 月 2 日(金)までに、最寄りのロータリークラブへ
- (3) 必要書類
 - a 奨学金プログラム応募申請書
※ 国際ロータリー第 2780 地区HP (<https://rid2780.gr.jp>) 『ロータリー奨学金』ページよりダウンロード
※ 奨学金の種類(グローバル/地区)を確認し、記入してください。
 - b 小論文(用紙:A4 判 横書き 日本語および留学先言語にて各 1 部提出)
 - ✓ 得意な学科と今後の課題、職歴、職業上の目的や目標、あなたの人生におけるその他の重要な出来事について明記して下さい。(2 枚以内)
 - ✓ 奨学金を申請する理由、希望専攻分野と将来の職業プラン、及びこれからの計画がどのように国際理解と世界平和というロータリー財団の使命を支援し、貢献しうるかについて説明した詳細な趣旨声明。なお、希望教育機関を選択した理由と選ぶにあたって参照した情報源についても明記して下さい。(2 枚)
 - ✓ あなたの主な関心事や活動についての要約。ただし、それらにおいてあなたが指導的役割を果たしているものであること。講演の経験、社会奉仕等の活動歴があれば併せて明記(1 枚)

※各用紙の右上に、あなたの氏名及び推薦ロータリークラブの名前を記入して下さい。

- c 教授または上司の推薦状(2 人)

平和フェローシップ(奨学金)に挑戦してみませんか？

ロータリー平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれた最高 100 名のフェローは世界 7 校の大学に設置された 6 つの「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加します。

ロータリー平和センター(提携大学)※1

クイーンズランド大学 (オーストラリア)、ブラッドフォード大学 (英国)、国際基督教大学 (日本)、ウプサラ大学 (スウェーデン)、デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校 (米国)、チュラロンコン大学 (タイ)およびマケレレ大学(ウガンダ)※2

※1 母国の平和センターを選択できない場合があります

※2 アフリカ研究者・居住者、アフリカで仕事をした経験のある人対象

◎詳細と申請方法はこちら www.rotary.org/ja/peace-fellowships

ロータリー財団の歴史

1917 年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして 26ドル 50 セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

著名な元ロータリー財団奨学生

元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は、1951 年、日本人として 2 人目のロータリー国際親善奨学生となりました。「ロータリー奨学生として留学中、社会奉仕の重要性を学んだだけでなく、ロータリアンの方々との交流を通じて、見識を広げ、さまざまな経験ができた」と緒方氏は振り返ります。

(www.rotary.org より)